

Q13

DTトキソイド接種の2期あるいは成人にジフテリアトキソイドを接種する場合の取り扱いについて教えてください。

A

年長児及び成人におけるジフテリアトキソイドの副反応を軽減するために成人用沈降ジフテリアトキソイドを使用しますが、2期の接種にはDTトキソイドを使用します。この場合のDTトキソイドの接種量は0.1mLです。

成人用沈降ジフテリアトキソイドの単独接種は、10歳以上の初回免疫に対して、1回0.5mLずつ3～8週の間隔で2回行い、その後12～18カ月に追加接種を1回行います。沈降破傷風トキソイドと併せて別個に実施すれば両者に対する免疫が確保できますが、成人用沈降ジフテリアトキソイドは需要が少なく入手困難な場合があるので、市町村予防接種担当者や製造メーカー（販売会社等）に事前の問い合わせが必要です。接種する際には任意接種の扱いになります。